

News Release

令和 4 年 3 月 28 日
経 済 産 業 省
電力・ガス取引監視等委員会

令和 3 年 8 月 11 日からの大雨による災害に係る託送供給等約款の特例認可について異存ない旨を経済産業大臣に回答しました

本日、電力・ガス取引監視等委員会は、電気事業者から申請のあった、令和 3 年 8 月 11 日からの大雨による災害により、災害救助法が適用された地域等における被災した電気の需要家等に対する特例措置の認可について、経済産業大臣から意見の求めを受け、認可をすることに異存はないことを回答しました。

令和 3 年 8 月 11 日からの大雨による災害について、令和 3 年 8 月 17 日付けで、長野県、島根県、広島県、福岡県、佐賀県の 18 市町村に対し災害救助法が適用されました。

(参考)災害救助法が適用された地域については内閣府 HP をご覧ください。

http://www.bousai.go.jp/taisaku/kyuujo/kyuujo_tekiyou.html

これを受け、3 月 24 日付けで以下の電気事業者(※1)から、電気事業法に基づく経済産業大臣に対する認可の申請がありました。

(※1)

- 一般送配電事業者(1 者)
 - ・中部電力パワーグリッド株式会社

○申請概要

特例措置として、令和 3 年 8 月 11 日からの大雨による災害に係る災害救助法適用市町村等(※2)において被災した需要家等から申出があった場合には、託送供給等約款以外の供給条件(不使用月の接続送電サービス料金の免除等。別紙のとおり。)で電気の供給を行う。(本措置は、すでに特例認可を受けて実施中であるが、その期限が 令和 4 年 3 月 31 日までであるところ、それを延長する。)

(※2)災害救助法が適用された地域及び隣接する市町村。詳細については、以下の事業者 HP をご覧ください。(認可され次第、事業者にて掲載予定)

・中部電力パワーグリッド株式会社

<https://powergrid.chuden.co.jp/news/press/>

本申請に関して、経済産業大臣から特例措置の認可を行うことについて、電気事業法第 66 条の 11 第 1 項第 5 号の規定に基づき、意見の求めがありましたので、電力・ガス取引監視等委員会として認可をすることに異存はないことを回答しました。

なお、当該特例措置については、災害救助法が適用された日まで遡及して適用されます。

本ニュースリリースは、第 365 回電力・ガス取引監視等委員会の議事要旨を兼ねます。

(本発表資料のお問い合わせ先)

電力・ガス取引監視等委員会事務局総務課長 靄田

担当者:今泉・野川・月村

電 話:03-3501-1529

(別紙)

託送供給等約款以外の供給条件の概要

災害救助法が適用された市町村とその隣接する地域において被災した需要家に対して電気の供給を行う契約者から以下のいずれかの項目について申出があった場合、当該措置を適用する。

① 不使用月の接続送電サービス料金等の免除（有効期間満了日：令和4年9月〔満了日は検針日等により相違〕）

被災した需要家の供給地点において、被災時から引き続きまったく電気を使用しない場合には、託送供給等約款（料金）の規定にかかわらず、当該需要家の供給地点にかかる接続送電サービス料金、臨時接続送電サービス料金及び予備送電サービス料金を、被災日が属する料金計算月の次の料金計算月から12ヶ月間に限り、免除する。

② 工事費負担金の免除（有効期間満了日：令和4年8月末日）

被災した需要家の供給地点において、被災時から引き続きまったく電気を使用しないで、契約者が当該需要家の供給地点にかかる接続供給を廃止し、その後新たに契約者が当該供給地点にかかる接続供給の申込みを行った場合で、その申込みが令和4年8月末日までに行われ、かつ、その申込みが被災時の当該供給地点にかかる接続供給の契約電力を超えないときは、託送供給等約款（一般共有設備の工事費負担金、供給地点への供給設備の工事費負担金、供給地点への特別供給設備等の工事費の算定）の規定にかかわらず、その工事費負担金を免除する。

③ 臨時工事費の免除（有効期間満了日：令和4年8月末日）

契約者が、被災した需要家の供給地点において、再建等のため、臨時接続送電サービスの申込みを行った場合で、その申込みが令和4年8月末日までに行われたときは、託送供給等約款（臨時工事費）の規定にかかわらず、その臨時工事費を免除する。

④ 使用不能設備に相当する基本料金の免除（有効期間満了日：令和4年8月末日）

被災した需要家の供給地点において、電気設備が災害のため復旧まで一時使用不能となったものについて、託送供給等約款（料金）にかかわらず、令和4年8月末日までの間は、その使用不能設備に相当する接続送電サービス料金の基本料金、臨時接続送電サービス料金の基本料金および予備送電サービス料金を免除する。

⑤ 引込線等取付位置変更に係る費用の免除（有効期間満了日：令和4年8月末日）

契約者が、被災した需要家の供給地点において、再建等のため、引込線、計量器、その付属装置、区分装置および通信設備等の取付位置の変更の申込みを令和4年8月末日までに行った場合で、かつ、その供給方法が被災時の供給方法と同一であるときは、託送供給等約款（引込線の接続、計量器等の取付け、通信設備等の施設）の規定にかかわらず、原則として、その初回の工事に要した費用を免除する。